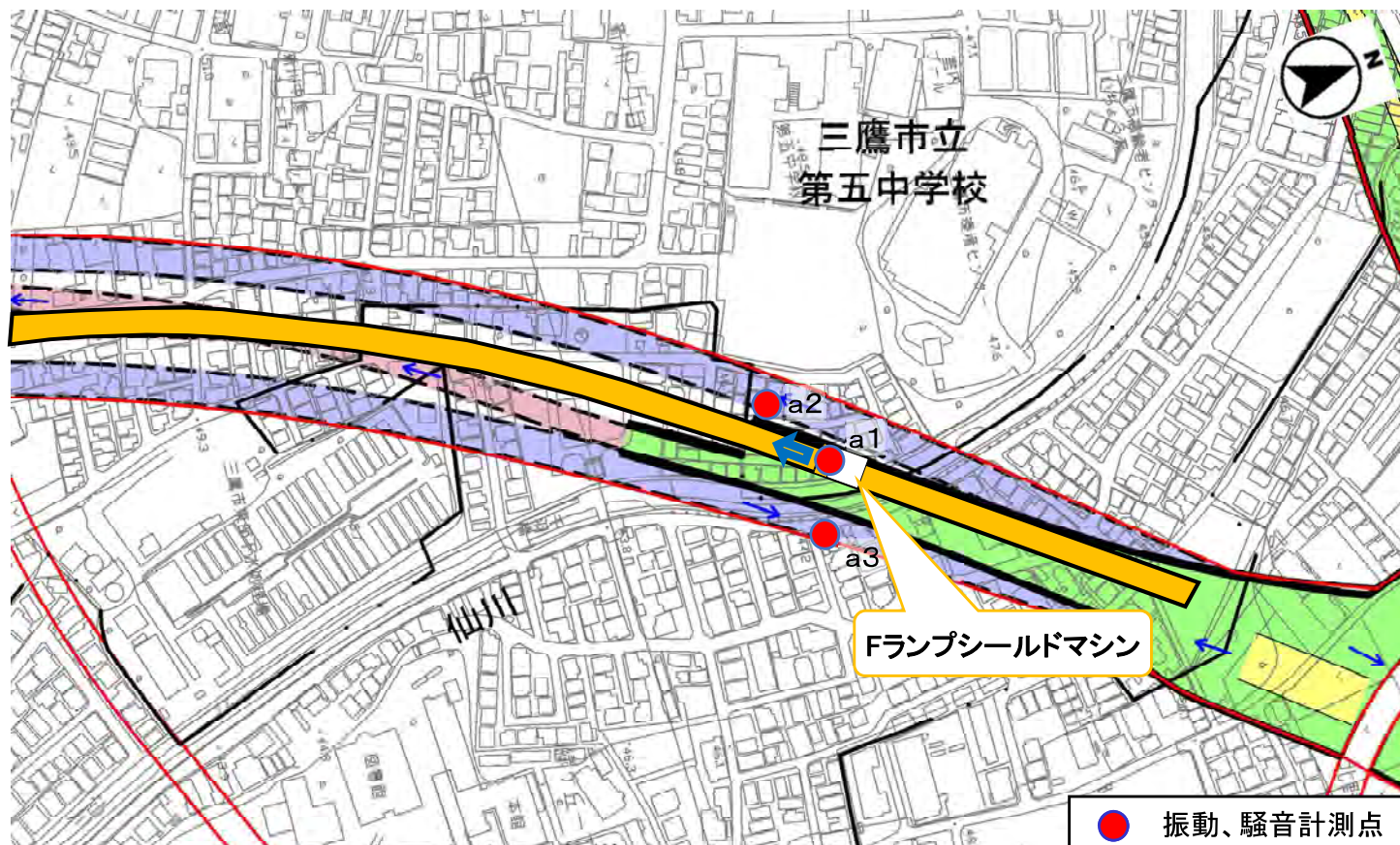




東京外かく環状道路 中央JCT 南側Fランプシールドトンネル工事 振動・騒音計測結果のお知らせ

【11月28日(金) シールドマシン位置図】



【11月28日(金)7:30～17:00 振動・騒音計測結果(確定値)】

	a1		a2		a3	
	停止中 最大	掘進中 最大	停止中 最大	掘進中 最大	停止中 最大	掘進中 最大
振動レベル L ₁₀ (dB)	30	41	31	39	36	39
騒音レベル L _{A5} (dB)	48	51	49	54	55	59
低周波レベル L ₅₀ (dB)	73	81				
低周波レベル L _{G5} (dB)	74	80				

※ 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています。

計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などで実施しています。

※ 上表は、特異値(例: 大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど)を除外した数値を示しています。

【振動レベルL₁₀】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL₁₀と表します。

【騒音レベルL_{A5}】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。

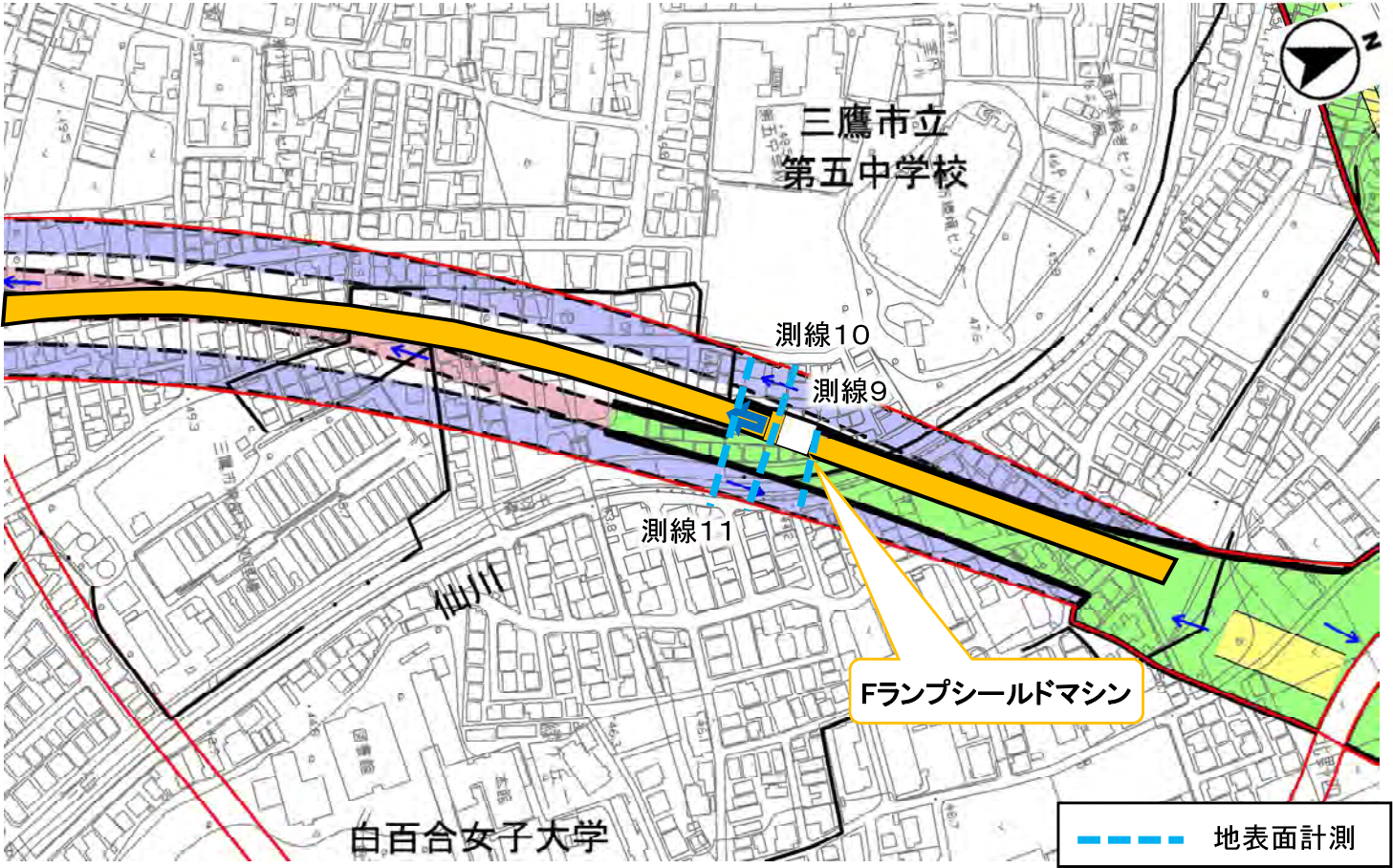
【低周波レベルL₅₀】 1～80Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値をL₅₀と表します。

【低周波レベルL_{G5}】 1～20Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{G5}と表します。

F

東京外かく環状道路 中央JCT 南側Fランプシールドトンネル工事
地表面計測結果のお知らせ

【1月20日(火) シールドマシン位置図】



【1月20日(火) 地表面変位計測結果】

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)
測線9	令和7年4月14日	0.0/1,000	-1
測線10	令和7年4月23日	0.3/1,000	-2
測線11	令和7年5月2日	0.2/1,000	-2

※最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています

